

## 広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	当院における感染性胸部大動脈瘤の治療成績についての検討
研究責任者 (所属科名)	清水 春菜 (心臓血管外科)
研究対象	2000年1月から2022年12月までの安佐市民病院心臓血管外科で感染性胸部大動脈瘤・胸腹部大動脈瘤に対して治療を施行した患者様
本研究の目的・意義	感染性大動脈瘤の死亡率は高く予後不良な疾患とされています。感染性胸部大動脈瘤に対しての治療は、抗生剤加療を行いながら開胸による感染巣搔爬・人工血管置換術が基本とされてきました。しかし、開胸手術に耐術困難な場合、胸部ステントグラフト内挿術(TEVAR)を行い開胸手術と同等の成績が得られるとする報告があります。当院での感染性胸部大動脈瘤・胸腹部大動脈瘤に対する開胸手術とTEVARの治療成績について検討することで、患者様ごとの背景に応じたより良い治療方法を提供ができる可能性があります。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2000年1月から2022年12月 研究期間：2024年3月までを予定しています。
該当資料・データ	カルテから使用する内容は身長、体重、性別、血液検査(クレアチニン値、eGFRなど)、手術前後の情報、術後の外来での検査結果などです。
個人情報の取り扱い	取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	Tel:082-815-5211 担当者：安佐市民病院 心臓血管外科 清水 春菜